

令和4年度 第2回知立市図書館協議会 議事録

1. 日時・場所

令和5年2月10日（金） 午後1時25分～2時30分
知立市図書館2階 視聴覚室

2. 出席者

委員：近藤博子、杉浦卓次、加古美江子、橘玲子、中野美千恵、加藤叔美
欠席：辻和見、鍋田舞

事務局：宇野教育長、寺田教育部長、中野文化課長、神谷係長、渡辺主事、金子主事

3. 協議事項

- (1) 令和4年度事業実績報告及び今後の事業予定について
- (2) 令和5年度事業計画について
- (3) その他

4. 概要及び経過

(午後1時25分開会)

進行：中野文化課長

- (1) 教育長あいさつ
- (2) 会長あいさつ
- (3) 自己紹介

協議事項の概要は次のとおり

協議事項（1）令和4年度事業実績報告及び今後の事業予定について

会長 協議事項（1）について、事務局より説明をお願いします。

事務局 令和4年度事業実績報告及び今後の事業予定について、資料に沿って説明。

会長 令和4年度事業実績報告及び今後の事業予定について、ご意見・ご質問はありますか。

委員 ブックトークの多文化子育てサロンとは具体的に何ですか。

事務局 NPO 法人みらいという活動団体があり、ポルトガル語やタガログ語などを母国語とする親子を対象に知立団地集会所で月に1度イベントを開催している。その場で図書の紹介をしてほしいという依頼があり、図書館の使い方の説明や多言語の絵本の紹介をした。

会長 令和4年度事業実績報告及び今後の事業予定について、その他にご意見はありますか。な

いようですので、ご承認いただける方は拍手をお願いします。

(全員承認)

会 長 協議事項（１）についてご承認いただきました。ありがとうございました。

協議事項（２）令和５年度事業計画について

会 長 協議事項（２）について、事務局より説明をお願いします。

事 務 局 令和５年度事業計画について、資料に沿って説明。

近藤会長 令和５年度事業計画について、ご意見・ご質問はありますか。

委 員 読み聞かせボランティア養成講座について、参加する人たちはボランティア団体に所属している人か。

事 務 局 今回参加した人たちは絵本の読み聞かせで活動している。新規で参加した方はボランティア活動を見学し、参加したい団体を決めてもらっている。

委 員 ボランティア団体の参加人数を増やすことが課題。読み聞かせボランティア養成講座の中で、ボランティア団体の各代表が活動紹介をする時間を設けてほしい。

事 務 局 現在はボランティア団体の紹介チラシの配布のみ。次回から活動紹介の時間を設けたい。

委 員 電子書籍の使い方講座について、どんな本を読むことができるのか。使い方は。

事 務 局 電子書籍の使い方講座では、参加者に電子書籍を閲覧する端末を持参してもらい、実際に電子書籍を借りて読むことを体験してもらう予定。電子図書館とは、自宅や外出先でインターネット環境があれば電子書籍を読むことができるサービス。電子書籍のコンテンツ数は現時点で 2,739 冊。小説や旅行のガイドブック等広いジャンルの本を購入している。２月 1 日以降、10 日間で約 150 人の利用があった。電子図書館を利用できる人は、知立市内在住の知立市図書館の貸出券を持っている人。他市の電子図書館の貸出対象者も、市内在住に限定しているところが多いが、大きい市と小さい市が共同体となって一緒に電子図書館を開設している市町村や、大きいところだと長野県は県全体で電子図書館を導入している。状況をみて対応していきたい。

委 員 電子書籍は誰かが借りている場合、他の人が読めるのか。

事 務 局 基本的に 1 コンテンツにつき 1 人ずつの貸出だが、雑誌や読み放題コンテンツ等は同時に何人もの人がアクセス可能で読むことができるものもある。読みたい本について、予約をするというボタンが表示されている場合は誰かが借りている状態。返却は読み終わったら返却ボタンを押せば返却をすることができる。または返却期限が来たら自動的に返却される仕様。最大 3 冊、2 週間借りることができる。返却期限が近づいた際、もう少し期限を延長したいと思った時は、次に予約が入っていない場合、1 回のみ延長の手続きをすることができる。

委 員 電子図書館の周知はどのように行ったか。電子図書館が始まったことに気が付かなかった。

事 務 局 広報や館内・館外にポスターの掲示、知立市ホームページや知立市図書館ホームページ、Twitter や知立市公式 Line での周知を行った。

会 長 令和５年度事業計画について、その他にご意見はありますか。ないようですので、ご承認いただける方は拍手をお願いします。

(全員承認)

会 長 協議事項(2)についてご承認いただきました。

協議事項(3)その他

会 長 協議事項(3)について、何かありますか。

事務局 令和4年度第1回図書館協議会で意見を頂いた指摘事項について検討・対応した結果の報告をする。

図書館のあらまし内に新書の貸出数を掲載してほしいという意見について、来年度から掲載を予定している。専門的な語句についても説明を掲載する。また、所蔵に記載のあるカセットテープやビデオテープについて、利用がない年度もあるが声の広報など貴重な資料の所蔵があるため、掲載をしていきたい。

図書館のホームページ移行について、今年度は電子図書館開設準備を優先したため、来年度以降知立市ホームページに移行する予定。

障がい者郵送サービスの実施についても、電子図書館開設準備を優先したため未実施。県内において実施率は6割のサービス。ニーズの有無を検討したい。

館外での個人貸出サービスについては、図書館になかなか来られない人へのサービスとして電子図書館を開設したことに伴い、その利用状況を踏まえ検討する。保育園や学校には団体貸出サービスを実施している。

図書館まつりを盛り上げてほしいという意見について、今年度も感染症のため参加人数を減らしての開催となったため、来年度以降は感染症拡大の状況を踏まえつつイベントの開催を検討していきたい。

絵本作家の講演会の開催について、以前開催をしたということだが、予算や会場の大きさの問題があり毎年度の開催には至らなかったが、今後のイベント開催の検討材料にしてい

く。
乳幼児健診時に本と触れあえる機会の提供について、3・4か月児検診の際にブックスタート事業を行っている。この他にも職員の体制を整え、各施設の協力を得ながら本と触れ合える機会の提供を行っていきたい。

Lineでの情報提供について、知立市公式 Lineの基本メニューに電子図書館と図書館ホームページにアクセスできるボタンを掲載依頼中。

天体観測のイベントについて、天候に左右されるため開催が難しい。天体観測のイベントに代わり行っている科学実験教室が好評を頂いているため、こちらのイベントを継続している。

レファレンスの充実について、館内にレファレンス対応可能というポスターを掲示し、PRを行っている。件数は少ないものの、ひとつひとつ丁寧に対応をしている。

日本語教育の絵本の活用方法について、外国語のルーツの人達に向けて団体貸出サービスを活用してもらいたい。PRをしていく。

会 長 ご意見はありますか。本日本お集まりいただいていますので、お気づきの点や改善した方がよい点があればお話いただきたい。

- 委員 図書館での無料塾の開催について。感染症拡大に伴い、子どもたちの学力に差がつきつつあるということを知った。宿題や勉強を教える場所を月に1、2回設けるシステムがあると良いと思う。愛知教育大学の協力等があれば世代の交流になり、図書館が賑わうのではないかと考える。
- 委員 学校の図書室について。児童1人にひとつタブレットが導入され、調べものはタブレットで行うことが増え、図書室の利用が減った。図書推進委員の人たちは図書室を利用してほしいと思っている。調べものに使える本は所蔵しているが、タブレットで調べる情報の方が新しいものが多く便利であるため図書室の利用が少ない。本の方が良い一面もある反面、全員に同じ本を行きわたらせることも難しい。学習情報センターとしての役割をどう果たしていくか考える必要がある。また、最近子どもたちはテレビを見ないので、選書の際にテレビで人気のある本を取り入れても借りていかれない。子どもたちはYouTubeを見る機会が多く文字離れもある。図書室の利用者が増えるよう図書推進委員の人たちは選書を工夫している。日本語指導がもっとも必要な子どもたちに絵本の読み聞かせをすると盛り上がり「先生もう一回読んで」と言われ、図書室の利用を進めることができた。
- 委員 東小学校には感染症拡大前に読み聞かせに行っていた。日本語の理解の差もあるので幼児向けのプログラムを行って好評だった。興味を持ってもらうことは大切。花山児童センターの先生に聞いたが、従来あった図書を買って替えたなら、利用者が手に取るようになった。新しい本であると子どもの関心を引く。SNSは短い文章で伝える場なので子どもたちの語彙が広がっていかない。自分の気持ちを表す言葉が分からず、不登校の子に学校に行けない理由を聞くと分からないと答える。そういう子が多い。いろいろな語彙に触れる機会として本が重要。若い人の意見を聞くことも大切。職場体験で来た生徒に話を聞けると良い。
- 委員 知立市を含め近隣の図書館を4か所利用している。その中で知立市図書館の本を安城に返却してしまったことがある。その際、知立市図書館から連絡を頂き慌てて取りに行った。丁寧に対応していただき感謝している。
- 主任児童委員をしていて子育ての場に行った際、南子育て支援センターの先生からの相談で、お母さんが読む本が何もないという話があった。やることなくスマートフォンを触る。それを子どもたちが見る。そのため本を設置できないか。団体貸出サービスで図書館司書に本を見繕って置くことができないか。市内三か所の支援センターにお母さんに対して本に触れる機会を提供していただきたい。
- 事務局 団体貸出サービスや本のリサイクル市の活用をお願いしたい。
- 委員 汚い本は利用されにくい。手に取る意欲が湧く本がいい。
- 委員 子育て雑誌が良い。ムック等であれば数年前のものでも読める。
- 委員 子育て支援センターの先生に手間がかからない方法で、コミュニケーションを取りながら支援をしていただきたい。
- 委員 保護者会で、タブレットでの学習は頭に残るのかという疑問があった。若者は常に最先端を走っていて、YouTubeで学習をして興味が広がって、本を手にとるという機会もある。本の形態も変わりつつある。きっかけはYouTubeでもありかと思う。テストでも社会でい

うと暗記が主であったが、最近では調べれば出てくるので資料から何が読み取れるかを学ぶように変化している。図書館も本が置いてある場所だけではなく映像が見られる場所や調べる場所として変換していく時期だと思う。安城のアンフォーレはそういった場所になっていると思う。色々なことができる図書館になってほしい。

会 長 図書館だよりについて、良いことが書いてあるなと思っている。発行者の意図が読み取れる。これからも続けて頂きたい。心が優しくなれる本を小さい頃から読み聞かせると優しい子に育つと思う。繰り返し読むことで絵も色も覚える。知立市の昔話の大型紙芝居も読み聞かせて、知立市を好きになってもらえたらいいと思っている。

会 長 ほかに意見はありますか。現状維持ではなく、一歩進んだものが出来ればと思います。それでは意見がないようですので、これにて令和4年度第2回知立市図書館協議会を終わります。ありがとうございました。

事 務 局 後日議事録を送付しますので確認をし、修正等ありましたら事務局までご連絡ください。修正後、知立市ホームページへ掲載予定。次回令和5年度第1回知立市図書館協議会開催日は7月頃を予定している。日程が決まり次第お知らせする。以上、ありがとうございました。

(午後2時30分閉会)

【令和4年度第2回知立市図書館協議会での指摘事項・今後の課題】

- ①無料塾の開催について
- ②職場体験の生徒からの聞き取り（アンケート）
- ③子育て支援センターへの保護者向け書籍の提供